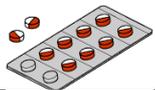


大腸ポリープ内視鏡的粘膜切除術(午後施行) 患者さんパスシート(No.1)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	入院日				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活・手術について理解しましょう。 手術について不明な点は医師、看護師に相談しましょう。 転倒予防について理解しましょう。 				
薬 	<ul style="list-style-type: none"> お薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に3日分程度お持ち下さい。 入院中も内服するかどうか、主治医が判断します。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血、レントゲン検査があります。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> 明日の手術のため、寝る前に下剤を飲んで頂きます。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食は翌日の手術のための検査食をご用意致します。 夕食以降は禁食となります。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 医師から手術や入院中の予定について説明があります。 看護師から入院生活、手術前後の処置や経過、転倒予防についての説明があります。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

大腸ポリープ内視鏡的粘膜切除術(午後施行) 患者さんパスシート(No.2)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	2日目(手術前)				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術前に必要な処置を受けましょう。 転倒に注意し行動しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
薬	 <ul style="list-style-type: none"> 手術前から飲んでいるお薬は飲んでいいか確認しお伝えします。 手術のために、以下の薬を飲んで頂きます。 <ol style="list-style-type: none"> 8時頃：吐気止めの薬 9時頃から：1ℓの腸洗浄用の水薬（モビプレップ） ※薬の具体的な飲み方については、最後の用紙で説明致します。 以下の症状があらわれた場合には、我慢せず直ちに看護師にお知らせ下さい。 気分がわるい、吐き気、お腹が痛い、顔が青ざめる、めまいがする、息苦しい、寒気がする等 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> 起床後、コップ2～3杯の水分を摂ってください。 看護師が点滴のための針を入れます。点滴は手術開始時に始めます。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 便の状態を確認させて頂きますので、排便後は流さずにナースコールでお知らせください。便が透明の水様の状態になれば手術可能となります。 モビプレップによる腸洗浄が不十分な場合は、浣腸を行うこともあります。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 朝から1日中、食事は召し上がれません。 のどが渇いた際は、随時お水を飲んでください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 脱水予防のためにお水を摂りましょう。 トイレに行く回数が増えるので、転倒に注意しましょう。 ガードルやコルセット、腹巻など、お腹を締め付ける衣類は着用しないようにしましょう。検査室に呼ばれたら貴重品（指輪・時計・義歯・ネックレス・など）は外して下さい。電気を流して行う治療なので、金属類と湿布は必ず外して下さい。鍵付き金庫の場合は、鍵をご家族の方または看護師へ預けて下さい。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

大腸ポリープ内視鏡的粘膜切除術(午後施行) 患者さんパスシート(No.3)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/				
経過	2日目(手術後)				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 排泄時に出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 転倒に注意し行動しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> 手術前から飲んでいるお薬は、飲んでいいか確認しお伝えします。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 病室に戻ってきたら、血圧、体温、脈拍などを観察致します。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> 点滴は手術前からの物が終われば終了となり針も抜きます。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は翌朝まで、トイレ歩行のみ許可となります。 トイレ以外はベッドで安静にしてください。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、初めて歩くときには看護師を呼んでください。 ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝い致します。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 朝から1日中、食事は召し上げられません。 水分は特に制限はありません。 術後すぐよりお水は飲んで構いません。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> タオルでお体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 手術の後は麻酔の影響でふらつく場合があります。 熱、強いお腹の痛みや排泄時にぼたぼたと垂れる程度の出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせください。 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

大腸ポリープ内視鏡的粘膜切除術(午後施行) 患者さんパスシート(No.4)

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

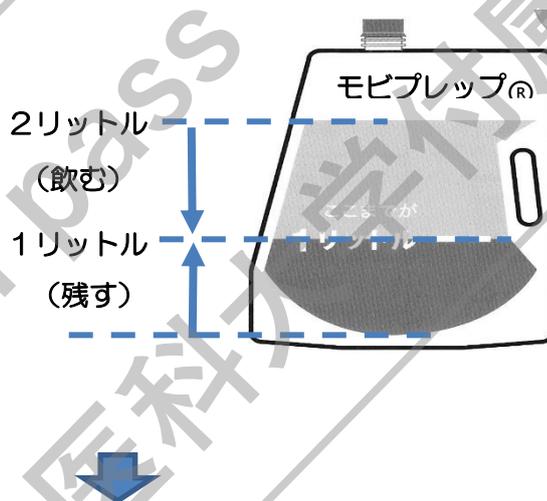
月日	/				
経過	3日目(退院日)				
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。 				
治療	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
薬	<ul style="list-style-type: none"> お預かりしていたお薬はお返し致します。 血液をさらさらにするお薬を飲んでいた場合には、再開の時期をお伝えします。 				
検査	<ul style="list-style-type: none"> 熱、強いお腹の痛みや排泄時にぼたぼたと垂れる程度の出血、気分が悪いなどの症状がない場合は、特に検査はありません。 				
処置	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありません。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ジョギングやゴルフ、重労働など腹部に負担がかかる動作は出血を起こす原因となります。退院後、約10日～2週間は避けましょう。 2週間以内の海外旅行も避けましょう。 				
食事	<ul style="list-style-type: none"> 朝食より低残渣食をお出しします。 約10日～2週間は刺激の強い物(熱い物や冷たい物、辛い物、炭酸飲料)や脂っこい物、繊維質の多い食べ物は控えましょう。 アルコールは血流を良くし出血を誘発する危険性があるため、約10日～2週間はお控えください。 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 退院後は長風呂を避けましょう。 シャワーは構いません。 				
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 強い腹痛、便に異常(赤い・赤黒いなど)がありましたら、次回外来受診を待たずに、すぐに外来にご連絡ください。 治療結果の説明は後日、外来で行います。 次回外来受診日 ____月__日 保険などの書類は退院日に、外来中央受付Aに提出してください。(ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません) 				

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

腸洗浄用の水薬（モビプレップ®）の飲み方

◎手術当日（入院翌日）の朝9時頃から飲み始めます。

1. 脱水予防と、腸を動かすためにモビプレップ®を飲む前にコップ2杯程度の水分をとって下さい。
2. モビプレップ®を1000ml飲みます。その後、お水500ml飲みます。
 - * 看護師が用意するモビプレップ®は2リットルで作成されています。一度に全部飲まないよう注意しましょう。
 - * 目安は、モビプレップ®、お水共にコップ1杯（約200ml）を約15分のペースで飲みます。
 - * 喉が渴いた場合は、モビプレップ®服用中はお水を飲んでください。
 - * 温かい飲み物でも可。



3. 便が透明になっていない方は、さらにモビプレップ®を200ml（コップ1杯程度）飲みます。その後、お水を100ml（コップ1/2杯程度）飲みます。便が透明になるまでこれを繰り返します。
4. 便がほぼ透明で水のようなになったら、腸洗浄用の水薬の内服は終了となります。

※便の状態を確認させていただきますので、排便後は流さずにナースコールでお知らせください。

※モビプレップ®による腸洗浄が不十分な場合は、浣腸を行うこともあります。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2020年10月改訂